

ASEAN地域におけるサーキュラーエコノミーの実現について

2023年6月8日

凸版印刷株式会社

トッパンの事業分野は 「情報コミュニケーション」「生活・産業」「エレクトロニクス」の3つです

トッパンの強みである「印刷テクノロジー」をベースに、それぞれの事業分野を発展、多角化してきました。

多様な課題への対応が求められる現代において、3事業分野のコラボレーションによるトータルソリューションを提供することで、多くのお客さまや社会の課題解決に努めています。

<情報コミュニケーション>

セキュア

最先端かつ最適な
セキュリティシステムを構築

コンテンツ・マーケティング

マーケティング×テクノロジー×クリエイティブで最上のコンテンツを

BPO

業務の改善・イノベーションに
貢献することで企業価値を最大化

<生活・産業>

パッケージ

幅広い領域で総合的な
パッケージングソリューションを展開

建装材

快適で安心・安全な
生活空間をプロデュース

高機能・エネルギー関連

高品質・高性能な製品を
グローバルに提供

<エレクトロニクス>

ディスプレイ関連

先進の技術と生産力で
高品質なディスプレイ関連製品を提供

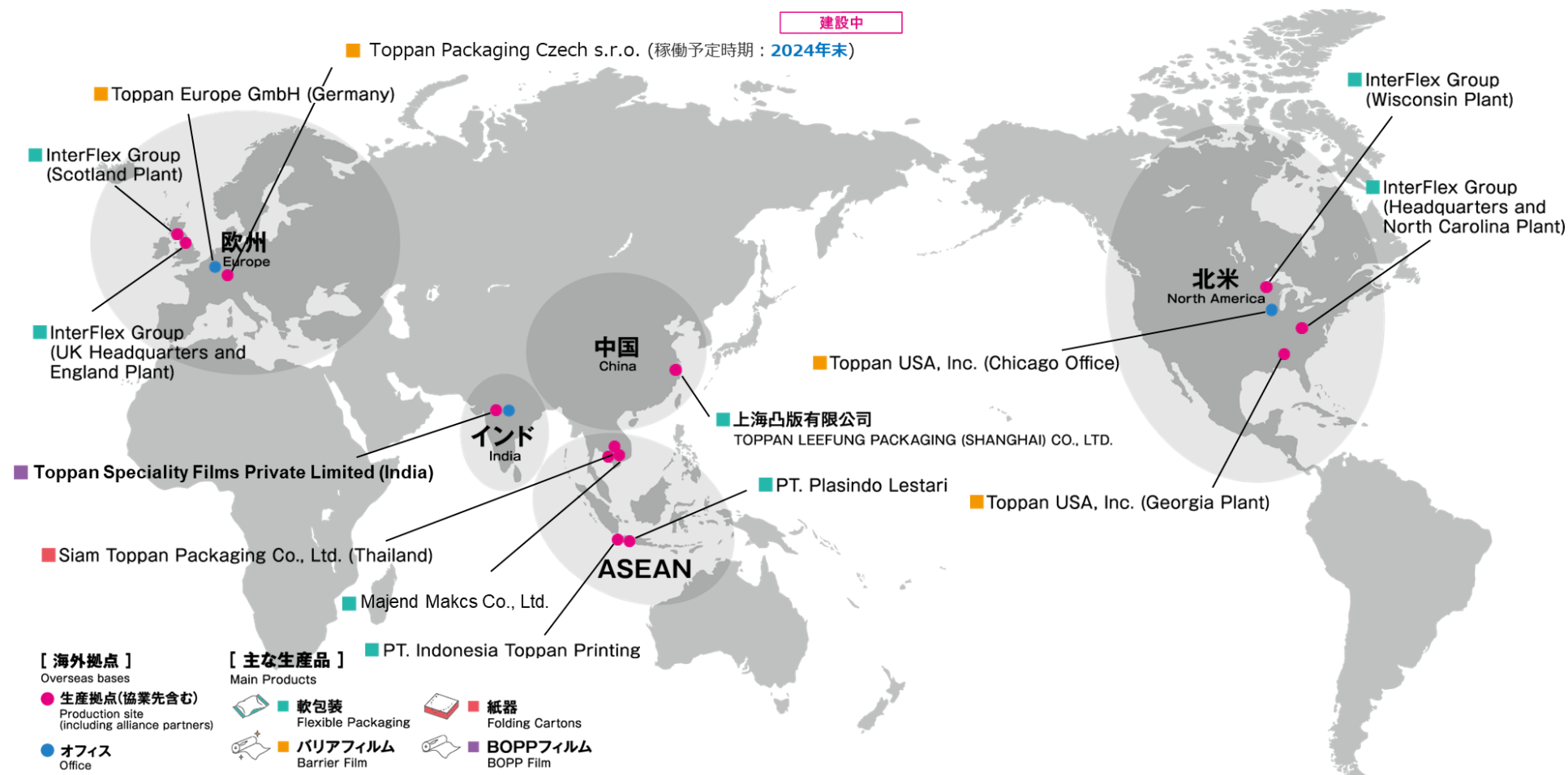
半導体関連

高度な技術力で半導体産業を
トータルにサポート

パッケージのグローバルへの展開

海外パッケージ生産拠点

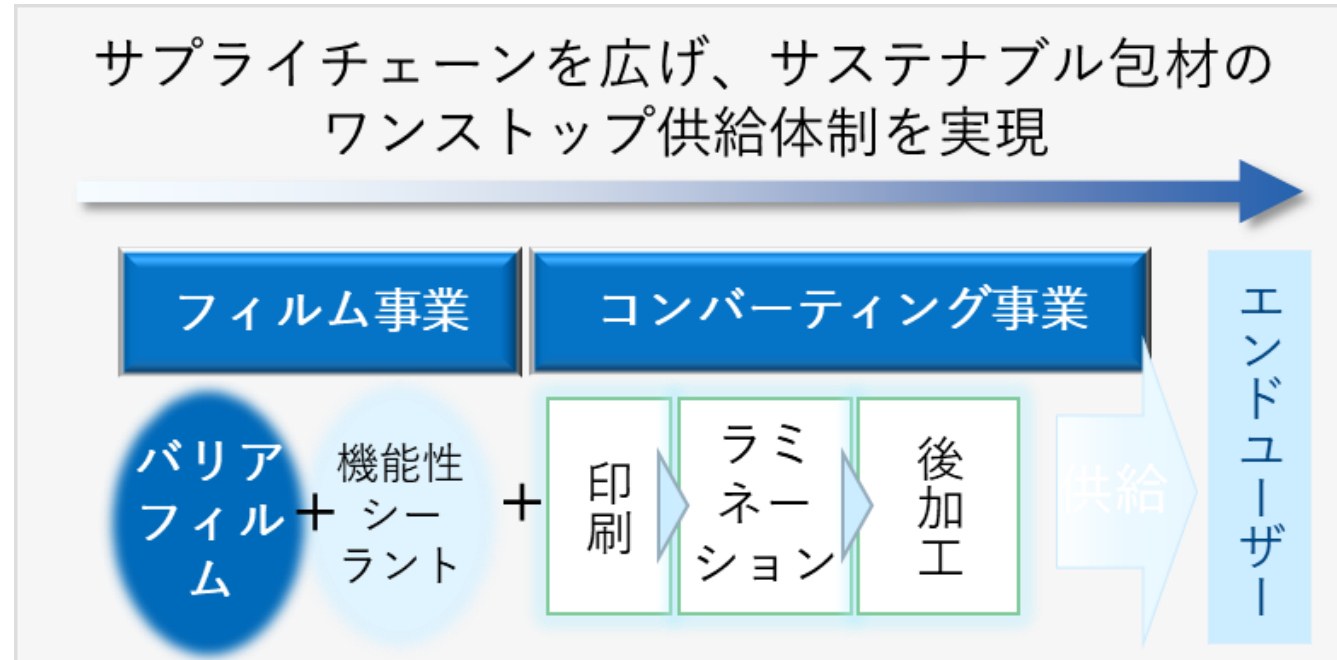
透明蒸着バリアフィルムとして世界トップシェア、
包材事業ではグローバル規模で複数拠点を展開し、
ASEANではトップクラスの高いシェアを獲得



海外パッケージ事業の拡大

フィルム事業からコンバーティング事業へサプライチェーンを広げSX需要を獲得

■ バリアフィルムを核とした事業拡張・展開



■ 高付加価値化

モノマテリアル包材

- ・ 基材バリエーション
- ・ コスト競争力
- ・ 国内で培った素材、加工等の技術

ターゲット

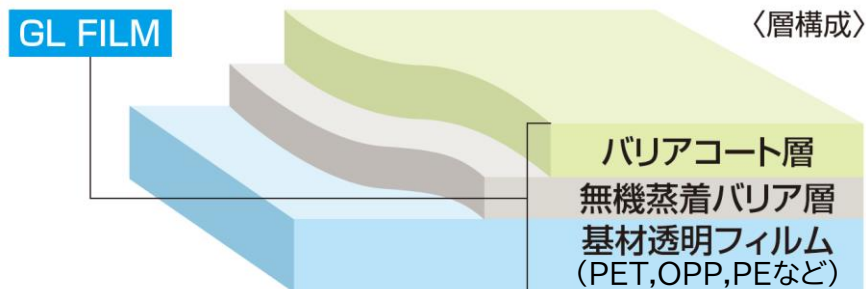
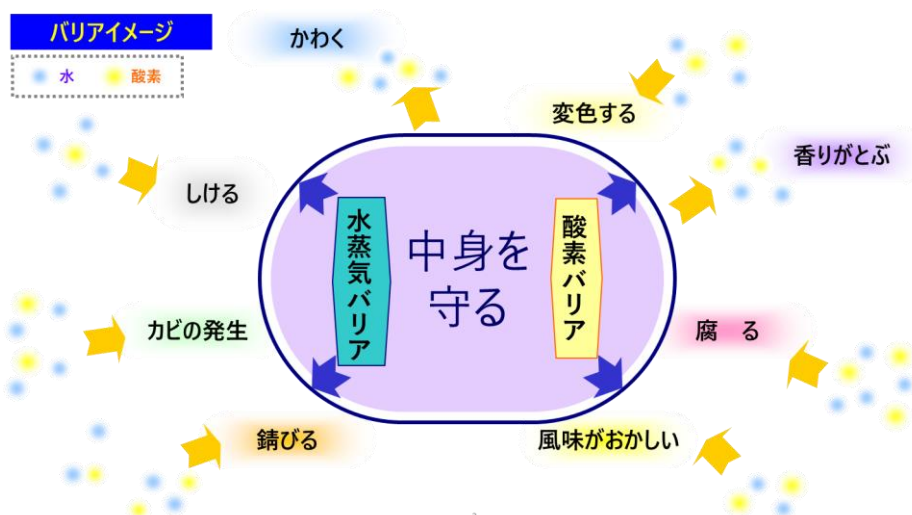
食品メーカー
トイレットリーメーカー
ペットフード関連 等の
グローバル企業

- G L B A R R I E Rの高い機能性
- 市場を見据えた技術開発力
- 材料系企業との協業・フィルム供給体制などのネットワーク



透明蒸着バリアフィルム

GL FILM



優れたバリア性能

- ・世界最高レベルのバリア性
- ・吸湿/乾燥/腐敗から保護
- ・保香/ニオイ移り防止

優れた環境適性

- ・焼却時、有害ガスの発生がない
- ・焼却時の残渣削減
- ・アルミレスによる減量化

高い透明性とメタルフリー

- ・商品訴求力向上
- ・電子レンジ調理可能
- ・金属探知機使用可

優れた耐久性

- ・温湿度依存性の低さ
- ・優れた耐屈曲性

バリア性能をアルミレス＝金属不使用を実現しており、リサイクル適性向上に貢献

※ GL BARRIER

「GL BARRIER」は凸版印刷が開発した世界最高水準のバリア性能を持つ透明バリアフィルム「GL FILM」を軸とした総合バリア製品ブランドです。

<新商材> サステナブル包材

海外市場を中心に需要の高まる
モノマテリアル（単一素材）構成の
バリアパッケージ向け新製品

社会課題への主な貢献	アプローチ方法
プラスチックの循環	リサイクル適性の向上



GL FILM モノマテリアル包材向けグレード

OPP基材

GL-LPシリーズ（乾燥食品用）
GL-BPシリーズ（ボイル用）
レトルト食品用（開発中）

PE基材

GL-LEシリーズ（乾燥食品用）
液体内容物用（開発中）

モノマテリアルバリアパッケージ

OPP基材

PP（ポリプロピレン）素材のフィルムや成形部品のみで構成されたバリア性を有するパッケージ

【層構成例】

Barrier PP

Sealable PP

【用途例】

- ・液体ホット充填包材
- ・レトルト対応包材など



PE基材

PE（ポリエチレン）素材のフィルムや成形部品のみで構成されたバリア性を有するパッケージ

【層構成例】

Barrier PE

Sealable PE

【用途例】

- ・液体用詰め替えパウチ
- ・液体小袋など





ALL PPレトルト対応パウチが 豪PIDAで最高金賞受賞

【出典】 2023年4月5日 凸版印刷プレスリリース
https://www.toppan.co.jp/news/2023/04/newsrelease230405_1.html



凸版印刷株式会社が開発・製造し豪Flavour Makers Pty Ltdが販売する「ALL PPモノマテリアルパッケージ」がオーストラリア包装協会（AIP）の主催する権威あるアワード、Australasian packaging innovation & design awards 2023（以下PIDA Award）において最高賞のゴールド賞を2023年3月に受賞しました。
 本製品はGL BARRIERを使用したALL PPレトルト対応パッケージとして初めての受注品となります。

本製品は単一の素材で構成されているためリサイクル適性に優れた環境配慮型パッケージで、レトルト処理後も高いバリア性を維持します。

凸版印刷のグローバルなネットワークを活かし、バリアフィルム製造は日本国内、パッケージ製造はタイのMajend Makcs社が担当しました。



Majend Makcs社について
 タイを拠点とした各種包装資材の製造及び販売。2022年5月に凸版印刷に連結子会社化URL:
<https://majendmakcs.com/ja/home-jp/>

ASEANにおける事業展開

ASEAN事業の積極拡大

→インドネシアでは2拠点を展開

会社概要

1)PT.Indonesia Toppan Printing

操業: 1973年(改築2007年実施)

従業員数: 約500名 (2017年10月)

敷地面積: 66,000m²



2)PT.Plasindo Lestari

操業: 1985年(2017年にトッパン出資)

従業員数: 約1,300名 (2017年10月)

敷地面積: 105,000m²



ASEAN事業の積極拡大

2022年タイ:マジェンドマクシス社を買収

凸版印刷、タイのパッケージメーカーを買収
タイで軟包装の製造/販売を行う Majend Makcs 社を買収
パッケージビジネスのグローバル展開を加速

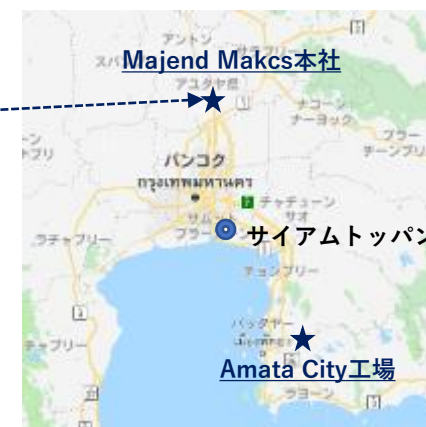
凸版印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は、タイで軟包装の製造/販売体制を有する Majend Makcs Co.,Ltd.(本社:タイ・アユタヤ、代表:高橋 伸幸、以下 Majend Makcs 社)の株式譲渡契約を2022年3月31日(木)に締結。2022年5月までに、連結子会社化が完了予定です。

凸版印刷は本買収により、タイにおける主に欧米/ASEAN エリア向けへ製造される軟包装の現地生産が可能になります。

MAJEND MAKCS CO., LTD.
A TOPPAN COMPANY

マジェンドマクシス社 会社概要

設立 : 2002年
従業員 : 259名
事業内容 : プラスチックフィルム及び製袋品の製造販売



・サイアムトッパン - Amata city工場間
約140km 車移動約2時間

すべてを突破する。
TOPPA!!!
TOPPAN